

**金融庁 & GSG国内諮問委員会共催
「インパクト投資に関する勉強会」フェーズ2運営に
ついて**

2021年9月3日

**SIIF インパクト・オフィサー
小笠原 由佳**

フェーズ2の運営体制案

2020年度

2021年11月以降

GSG・金融庁共催
「インパクト投資
に関する勉強会」

GSG-IMM WG

GSG・金融庁共催「イン
パクト投資に関す
る勉強会」
本会議

「インパクト投資に
関する勉強会」
運営委員会

分科会1

(GSG-IMM WG後継)

新設の分科会

(Debt -IMM WG)

- 目的：インパクト投資の質を高めながら推進するためのケースの共有・議論・分科会の議論の報告先
 - 内容：インパクト投資のベストケースの共有と議論
 - 人数：現35人の委員+運営委員+オブザーバー(無制限)
 - 頻度：3ヶ月に1回(4回/年)
- 目的：本会議の運営をするための委員会
 - 役割：アジェンダ設定、ケース確定、ケース内容作成、スピーカー確保、議論の論点設定、その他分科会設定等の事務
 - 委員：2020GSG-IMM WG委員コアメンバー+SIIF事務局
 - 頻度：必要に応じ(毎月)

- 目的：2020GSG-IMM WGの後継
- イクイティファイナンスを通じたインパクト投資のIMMの在り方について普・推進+更なる深堀

- 目的：2020GSG-IMM WGのDebt版
- 融資・債券を通じたインパクト投資のIMMに関するガイドブック・指針の作成

フェーズ1との変更点

- 本会議の開催回数を年4回程度とする
- オブザーバー参加は無制限とする
- 2つの分科会を設置する (equity finance と debt finance の IMM に関するもの)
- 運営委員会に金融機関の方にもご参画いただく (積極的なご参加を頂きたく、宜しくお願いいたします)

「インパクト投資に関する勉強会」フェーズ2 本会議 実施概要計画

目的

- インパクト投資の質を高めながら推進するためのケースの共有

内容

- 内容: インパクト投資のベストケースの共有と議論 (IMMにフォーカス)

参加メンバー

- 現委員 + オブザーバー (無制限)

頻度

- 頻度: 3ヶ月に1回 (4回/年) 10月頃より開始

運営・事務局

- SIIF事務局 + SIMI + **金融機関の方**
 - 役割: アジェンダ設定、ケース選定、スピーカー確保、議論の論点設定、その他分科会設定等の企画・運営 (尚、出席者管理・当日対応は引き続きSIIF)

活動計画(案)

分科会1 (株式)

既に作成した「指針」「ガイドブック」「Discussion Paper」の普及・広報活動

- オンラインセミナー
- 出前社内セミナー
- 個別相談等
- (実践を踏まえた)成果物へのフィードバックの収集
- (必要に応じて)成果物のアップデート

分科会2 (融資・債券)

- 融資・債券を通じたインパクト評価・マネジメントのありかについての分科会
 - 民間銀行、地域金融機関、証券会社その他の関係実務者を集め、現在の課題や論点を洗い出し
 - 必要に応じて指針・ガイドブックを作成
 - 期間は1.5年～2年を想定